

まちづくりシンポジウム

生活文化創造都市フォーラム「宇部地域会議」

彫刻のまちづくり

日時：令和7年10月29日（水）14:00～16:30

会場：宇部市役所市民交流棟「交流ホール」

主催：一般財団法人日本ファッション協会

共催：宇部市、宇部商工会議所

後援：日本商工会議所

入場
無料

基調講演「世界の創造都市と“彫刻のまち”宇部市の可能性」



佐々木 雅幸氏

（ささき まさゆき）

創造都市ネットワーク日本 顧問
大阪市立大学名誉教授

1980年より、大阪経済法科大学、金沢大学、立命館大学、大阪市立大学、同志社大学で教授を歴任し、現在は大阪大学招聘教授、大阪市立大学名誉教授、大阪公立大学都市科学・防災研究センター客員教授。

創造都市研究の日本とアジアにおける第一人者。創造都市ネットワーク日本の顧問として、ユネスコや全国各地の創造都市の取組みを支援。主な著書に『創造都市の経済学』、『創造都市への挑戦』など。

パネルディスカッション「“彫刻のまちづくり”に向けて」

◆コーディネーター



野田 邦弘氏

（のだ くにひろ）

横浜市立大学大学院
都市社会文化研究科客員教授
東京大学まちづくり大学院非常勤講師
茅ヶ崎市文化生涯学習プラン推進委員長

2004年まで横浜市職員として主に文化行政に携わる。2003年には横浜関内地区再生に向けた都市政策「クリエイティブシティ・ヨコハマ」の策定を担当。翌年新設された文化芸術都市創造事業本部創造都市推進課の初代担当課長に就任し、横浜トリエンナーレ2005を担当した。2005年鳥取大学地域学部教授に就任。2021年より現職。文化経済学会〈日本〉顧問、茅ヶ崎市ユネスコ創造都市加盟申請アドバイザー。著書は『アートがひらく地域のこれからークリエイティブシティを生かす社会へ』（共著）、『文化政策の展開』『創造都市横浜の戦略』『イベント創造の時代』など。

◆パネリスト（五十音順）



日沼 禎子氏

（ひぬま ていこ）

女子美術大学 芸術学部 アート・
デザイン表現学科 クリエイティブ・
プロデュース表現領域 教授

青森県生まれ。女子美術大学芸術学部卒業後、ギャラリー運営企画会社、美術雑誌編集者等を経て、1999年から国際芸術センター青森設立準備室に勤務。2011年まで同学芸員を務め、AIR（アーティスト・イン・レジデンス）を中心としたアーティスト支援、プロジェクト、展覧会を多数企画、運営。「UBE現代日本彫刻展」選考委員、2025年から運営委員、「緑と花と彫刻の博物館（宇部市ときわミュージアム）」アートディレクターなど歴任。



藤原 徹平氏

（ふじわら てっぺい）

建築家 株式会社フジワラテッペイ
アーキテクツラボ 主宰
横浜国立大学大学院 Y-GSA 准教授

1975年横浜生まれ。横浜国立大学にて建築学、都市計画、映画批評を学ぶ。大学院卒業後、隈研吾建築都市設計事務所にて国内外100以上のプロジェクトをパートナー・設計室長として経験。2012年より横浜国立大学大学院准教授、建築家、教育者、研究者、まちづくり実践者、アートプロジェクトプロデューサーとして、学領域や分野を横断した多くの実践を行っている。2013年から「UBE現代日本彫刻展」運営委員・展示委員、2017年から選考委員。



守屋 慎一郎氏

（もりや しんいちろう）

合同会社企画室 代表
ワコールアートセンター
チーフプランナー

1972年熊本生まれ。1995年、東京学芸大学教育学部総合社会システム科卒業。株式会社コミュニケーション・デザイン研究所を経て2010年、スパイラル/株式会社ワコールアートセンターに入社。現代アートを軸に、展覧会や芸術祭の企画制作、文化施設の管理運営、地域活性・観光振興・都市開発等のプランニング、プロデュースに取り組む。2018～2020年横浜商科大学兼任講師（アートによる地域振興）。2027年国際園芸博覧会協会 催事ディレクター、松山市「道後アート2023」など多数のプロジェクトを手掛ける。



山出 淳也氏

（やまいで じゅんや）

アーティスト
Yamaide Art Office 株式会社
代表取締役
BEPPU PROJECT ファウンダー

1970年大分生まれ。文化庁在外研修員としてパリに滞在(2002～04年)するなど、国内外でアーティストとして活動した後、2005年にBEPPU PROJECTを設立。以降、BEPPU PROJECTが企画し実現した1,000以上の取り組みに関わる。地方都市でのアートプロジェクトのプロデュースや企画・運営のほか、地域や企業の課題解決を図る取り組みを数多く手がけ、BEPPU PROJECTを国内有数のアートNPOに育てる。2022年3月に代表を退任し、Yamaide Art Office 株式会社を設立。主な要職に混浴温泉世界実行委員会 総合プロデューサー(2009年～)、文化庁審議会文化政策部会委員(第14期～16期)など。

生活文化創造都市フォーラム「宇部地域会議」 開催概要

“彫刻のまちづくり”

宇部市は、まちづくりにアートを取り入れた日本初の先駆的な取り組み「UBEビエンナーレ（現代日本彫刻展）」を1961年に始めました。2024年3月26日には「最も長く続いている野外彫刻展」としてギネス世界記録に認定®され、この60年間に200点を超える野外彫刻が宇部市内に設置されています。

宇部市ではこの野外彫刻展をさらに持続可能な取り組みとすべく、市民の意見も取り入れて2025年から開催間隔を3年に一度として名称を「UBE現代日本彫刻展」にするなど大きくリニューアルしようとしています。

そこで、今回は地域でアートによるまちづくりに関わっている有識者の皆さんと、宇部市のこれからの“彫刻のまち”としての在り方について議論するシンポジウムを開催します。入場無料です。ふるってご参加ください。

開催日時：令和7年10月29日(水)
14:00～16:30

会場：宇部市役所市民交流棟「交流ホール」

参加費：無料

定員：100名 ※定員になり次第締め切ります

申込締切：令和7年10月20日(月)

主催：一般財団法人日本ファッション協会

共催：宇部市、宇部商工会議所

後援：日本商工会議所

お申込み方法

参加ご希望の方は、必要事項をご記入の上、FAXでお申し込みください。

FAX宛先：宇部市役所 文化振興課 0836-22-6083

こちらのWebフォームからもお申し込みいただけます➡

https://www.japanfashion.or.jp/seminar/ube_20251029_boshu/



氏名			
所属先／役職			
住所	☐ 宇部市内 ☐ 宇部市外（都道府県 市町村）		
連絡先	メールアドレス	TEL	
ご質問など			

※ご提供いただいた個人情報は、厳重な管理のもとに、本事業に関してのみ使用いたします。

お問い合わせ先	一般財団法人日本ファッション協会	TEL:03-3295-1311
	宇部市 文化振興課	TEL:0836-34-8616
	宇部商工会議所 総務部	TEL:0836-31-0251